

庄内小通信



庄内小学校通信
第38号
2025年2月28日



ゆ 夢をもち り 理想に向かって の 伸びやかに き 毅然と進む ゆりのきっ子

1月20日(月):4年生代表委員、5・6年生「委員会」活動

1月20日(月)6限目に3学期最初の「委員会」活動が行われました。5つに分かれたそれぞれの委員会で、年度末に向けた取組を相談して進めています。委員さんたちのおかげで、学校がよりよい生活となっています。いつも学校を助けてくれて、本当にありがとうございます。



保健委員会



図書委員会



放送委員会



環境・福祉委員会



児童会・代表委員会

1月24日(金)学校保健委員会

1月24日(金)13時30分より、本校の学校医の花木先生、学校歯科医の賛先生、学校薬剤師の岡田先生をお招きして、

「学校保健委員会」を開きました。本会は、「児童生徒等の健康づくりに対する役割分担や地域における健康課題について、具体的な解決策を打ち出して健康づくり活動を実践する」ことを目的に、保護者と学校医・学校歯科医・学校薬剤師、学校が集う場として開いています。当日は、学校の体育担当から体力テストの結果分析と取組、養護から児童の健康と生活の状況と取組を報告しました。そして、学校歯科医の賛先生からご講話をいただきました。お話しされた中で、おし歯予防と歯磨きの仕方だけでなく、口腔と感染症予防についても教えていただきました。例えば、日常的に口呼吸になっていると、口や喉が乾燥して病気にかかりやすくなるだけでなく、集中力も落ちるので学力にも影響があるそうです。参加された保護者の方からのご質問も丁寧にご説明いただきました。また、花木先生や岡田先生からも感染症に係るご助言等をいただきました。ご助言をいただいた先生方に心より感謝申し上げます。お忙しい中、本会に参加していただいた保護者の皆様にも御礼申し上げます。次年度も、是非ご参加いただければ嬉しいです。



1月21日(火)1・2年生:出前授業「音楽アウトリーチ」♪♪

1月21日(火)午前、鈴鹿市文化会館の事業である出前授業「音楽アウトリーチ」を1・2年生が受講しました。当日は、バイオリン奏者の方とオーボエ奏者の方、文化会館から2名の方が来校してくれました。

普段、バイオリンやオーボエの生演奏を聞く機会は、クラシックコンサート等に行かない限りは、なかなか聞けるものではありません。私も、子どもたちと一緒に演奏を聞きましたが、とても素敵な演奏にうっとりしました。子どもたちは、耳だけでなく、目で、体で、心で真剣に聞いていました。



次に、一人ひとりが「段ボールのバイオリン」の制作に取り組みました。作り方の説明をしっかりと聞き、頑張って作り上げることができました。作ったバイオリンは、本物のように音色を奏でることはできませんが、子どもたちはバイオリン奏者の方の演奏に合わせて、自分で作ったバイオリンで演奏する真似をしました。初めはぎこちない様子でしたが、みるみる演奏の真似が上手になっていきました。本物の音色は出てなくても、「ゆりのきっこバイオリニスト」の音色が心に響いてくるようでした。リズム遊びもあり、子どもたちはとても楽しい時間を過ごすことができました。



最後に、子どもたちは本物のバイオリンを触らせてもらいました。子どもたちは、先ほどまで段ボールバイオリンで演奏していたので、簡単に弾けるだろうと思っていました。しかし、実際には、美しい音色どころか、まともに音すら鳴らすことができない子がほとんどでした。「バイオリンを弾けるなんてすごい!」とバイオリニストさんを尊敬の眼差しで見っていました。子どもたちに貴重な体験をさせていただきましたことを心より御礼申し上げます。1・2年生の子どもたちの中から、将来、素晴らしいミュージシャンになる子がいるかもしれませんね。何だかとても楽しみになってきました。

